



けんこう 健康だより 10月号 がつごう

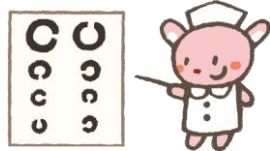
2018.10.1発行  
 かんのん町保育園  
 看護師 吉留

からだを思っきり動かすのに良い気候になってきました。気温の温度差もあり体調を崩しやすい時期でもあるので、手洗い・うがいや衣服の調節などをして、風邪を予防しましょう。

目を大切にしましょう

10月10日は目の愛護デーです。私たちは情報を得るための8割を目に頼っています。視覚は乳幼児期に一番発達します。生まれたばかりの新生児は0.01ですが生後6週間からぐんぐんと発達していきます。5歳で1.0以上になり、その後の発達は緩やかにになり8-10歳で完全に止まります。

視力の検査は3歳半健診や就学前健診で行われますが、遊んでいる子どもの様子で目をしかめて絵本を見ていたり、絵本に近づきすぎたりしている場合は担任や看護師に相談したり、専門医を受診してください。

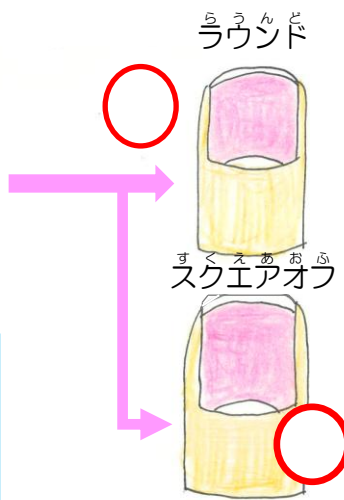
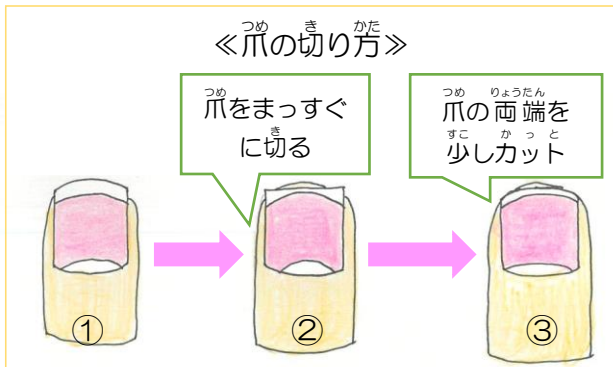


10月の感染症情報

ヘルパンギーナ	3名
手足口病	4名
RSウイルス感染症	4名
溶連菌感染症	2名

爪の切り方

子どもの爪は大人と比較して柔らかく、早く伸びやすいです。友達と遊んでいるときに不意に友達に当たって傷ができたり、爪から汚れやばい菌が入りやすいので1週間に1回は確認しましょう。



※爪の白い部分は、1mm程にしましょう。

予防接種について

①インフルエンザ

現在も小学校では発症していますがインフルエンザが流行する前にインフルエンザの予防接種をしましょう。子どもは2回注射するので計画的に行いましょう。

②MR (麻疹・風疹)

小学校入園前の1年間(5~6歳)に定期的な予防接種があります。忘れないようにしましょう。

③日本脳炎

3歳児の時に2回接種が必要です。4歳児で3回目があります。